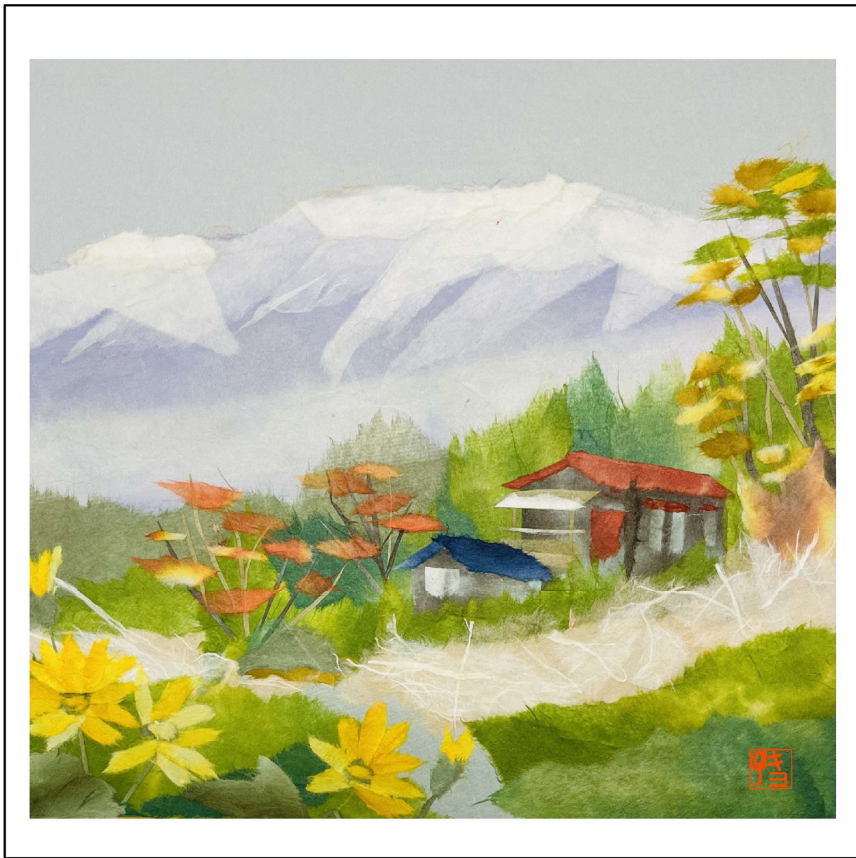


---

# 婦人会報

---

令和五年  
立教186年 **11**月 2023年



天理教婦人会旭日支部

通巻533号

# 「おつとめの心構え」

vol.15

今回は「十二下り目」  
について述べさせて  
いただきます。



● 十一下り目（慶応三年）【参考文献『みかぐらうたの世界をたずねて』道友社編】

◎ 一ツ ひのもとしよやしきの

かみのやかたのぢばさだめ<sup>※1</sup>

一ツ 日の本庄屋敷の神のやかたのぢば定めをする

※1 「ぢばさだめ」

|| ① 地固め

② 明治八年（一八七五年）の「ぢば定め」  
の二通りの解釈がされてきた。①の解釈は当時の  
社会状況への配慮が感じられる。

◎ 二ツ ふうふそろうてひのきしん

これがだいゝちものだねや<sup>※2</sup>

二ツ 夫婦ともどもひのきしん。これが何よりの物種  
である

※2 「ものだね」

|| 作物の種。ひいては、物事のもとになるもの。  
すべての不思議なご守護を頂く根本の種。

◎ 三ツ みれバせかいがだんゝと

もつこになうてひのきしん

三ツ 見ると、世界の人々が次々と、もつこを担って  
ひのきしん

◎四ツ

よくをわすれてひのきしん  
これがだい<sup>※3</sup>ちこえとなる

四ツ 欲の心をすつきり忘れてひのきしん。これが

何よりも肥となる

※3 「これが」

|| この、人の目につかぬ汗を流して、土にまみれ  
た没我献身のひのきしんが。

◎五ツ

いつ<sup>※4</sup>／＼までもつちもちや  
まだあるならばわしもゆこ

五ツ

いつまでも続く土持ちと教えられるので、ま  
だ、あるならば私も行こう

※4 「いつ／＼までも」

|| 将来かけていつまでも。

◎六ツ

むりにとめるやないほどに  
こゝろあるならたれなりと

六ツ

(ひのきしんに来る者を) 無理に止めるような  
ことはしない。心さえあれば、だれでも来る  
がよい

◎七ツ

なにかめづらしつちもちや  
これがきしん<sup>※5</sup>となるならば

七ツ

何とめづらしい土持ちであろうか。これが神  
様への寄進となるのであれば

※5 「きしん」

|| 『寄進』社寺などに金銭・物品を寄付すること。

◎八ツ やしきのつちをほりとりて

ところかへるばかりやで

◎九ツ このたびまではいちれつに

むねがわからんざんねんな

◎十ド ことしハこえおかず

じぶぶんものをつくりとり

やれたのもしやありがたや

八ツ 屋敷の土を掘り取って、ただ場所を変えるばかりである

※6「このたびまで」

|| 立教の時と入信の時との解釈がみられる。

① 天保九年十月二十六日

② 人々がお道の話聞きお道の教えを信じる様になるまで

九ツ いままでのところみな、神の胸の内が分かっていない。残念なことである

※7「ことし」

|| この理合いを胸に治め、ひのきしんに励んだ結果としての今年。

十ド とうとう今年は肥も置かないで、豊かな収穫をあげた。何と頼もしいことか、ありがたいことか


十一下り目（慶応3年）

ぢば、お屋敷へのひのきしんのあり方、ひのきしんの理合いと重要性が説かれています。元のぢばのひのきしんに伏せ込むことが物種となり、肥となつて、やがて人生の上に十分な実りをもたらして頂ける喜びが歌われています。

一ツは、ぢばお屋敷の意義、二ツ・三ツ・四ツは、ひのきしんの意義（夫婦そろつて・欲を忘れて）、五ツ・六ツは、ひのきしんの自発性と継続性、七ツ・八ツでは、誰にでもできる素朴で単純な土持ちが神への寄進となると述べられています。しかし、九ツで、その親神の思いが分からないことを嘆かれ、十ドで、ひのきしんの理合いを胸に治めて、みながひのきしんに励めば親神様の御守護があらわれると教えられています。



# よつぽく一斉活動日



教祖140年祭

去る、十月二十九日(日)に、第一回よつぽく一斉活動日が全国の会場にて開催されました。

よつぽく一斉活動日は、同じ地域に住むよつぽくが集い、思慕に心を揃え、互いに勇ませ合って、ともに年祭活動の歩みを進める日です。

今回は奈良教区天理市支部と、三重教区一志支部で開催された活動日を紹介させていただきます。

開会挨拶・おとめの後、諭達を拝読させて頂き、教会本部からのビデオメッセージを視聴しました。その後、奈良教区天理市支部では、天理教芦山都分教会前会長夫人、山下明美先生の講話を聞かせて頂きました。

三重教区一志支部では、支部の活動紹介を聞き、ウォーミングアップで頭と体の運動をしました。その後、二名の方の感話を聞かせて頂きました。



おやさと会場



三重教区一志支部



奈良教区天理市支部



ウォーミングアップ♪



## 参加された会員さんの感想

- ・親子室を設けてもらっていてとても助かりました。感話で聞かせて頂いたお話しが素晴らしいかったです。
- ・感話を聞かせて頂き、身近に心から勇んで通っている方がおられる事に、勇み心を頂きました。
- ・いつも教祖のひながたを心に通らせて頂きたいと思いました。

第一回よつぽく一斉活動日  
立教百八十七年八月一日

(もしくは二日)



# 若人の集い開催

去る十月二十八日(土)、高校生  
〜四十歳までの旭日大教会に繋がる  
方を対象に若人の集いが賑やかに  
開催されました。

午後十二時四十五分より受付が  
開始され、午後一時より式典、おつ  
とめまなび、抽選会、育成室にて子  
供服の交換会が行われ、笑顔あふ  
れる楽しいひとときを過ごしました。  
参加人数は、ひのきしん者を含め  
て一六四名(内少年会員二十五名)  
でした。  
前日及び、当日に、ひのきしんをつ  
とめて下さった方々ありがとうございました。



おつとめまなび4交代でつとめました。



真心こもった唐揚げ・ポテト・  
炊き込みご飯



女子青年から美味しい  
フラペチーノ♪



盛り上がった抽選会





# 十二月例会案内

日時 十二月五日（火）午前十時  
 場所 旭日大教会  
 内容 教祖祭  
 お願いづとめ  
 大教会ひのきしん  
 昼食



※ 昼食は食堂にてお召し上がり頂きます。  
 ※ 社会状況により変更になる場合がございます。

## 十二月例会役割

扨者	庄司 英美	奥村はる恵
賛者	松田よし子	村井みちよ
指図方	南本サツエ	



## 十一月月次祭炊事当番

係員 西岡 旬子 宮田 理紗

◇9時までにはエプロン・三角巾を持参の上お越し下さい。

## 十一月月次祭親子参拝場ひのきしん当番

係員 松田 朱里

◇四月より「月次祭託児」ではなく、育成室にて親子で参拝する部屋を「親子参拝場」として設けていますので、ご利用下さい。  
 午前九時十五分より祭典終了までです。

## 女子青年例会案内

日時 12月10日（日）8時30分より  
 場所 旭日大教会  
 内容 大教会大掃除

◎月次祭参拝強調日 12月24日（日）

コーヒーションアップにて、お楽しみスイーツをご用意しておりますので、お気軽にお立ち寄り下さい。



# 我がまゝならんのが天のもの

我がものと思ひながら、我がまゝならんのが  
天のもの。我がまゝならんのが、天のあたゑや。

(おさしづ 明治20年11月21日)



発行日 令和五年十一月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八  
天理教婦人会旭日支部